

スポーツ施設を活かしたこれからのまちづくり

2016年8月30日

 **DBJ** 株式会社日本政策投資銀行

地域企画部 桂田 隆行

スポーツ施設のあり方について

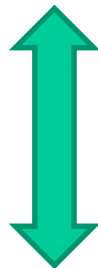
1. スポーツを活かした地域の活性化 ～ 5つの視点 ～

- (1) 地域アイデンティティの醸成 (→ 若年層の定住貢献)
- (2) 「まちなか」賑わいの創出 (→ 消費拡大、都市の魅力向上、防災拠点)
- (3) 健康寿命の増進 (→ 医療・介護費削減)
- (4) 交流人口拡大 (→ スポーツツーリズム含めた経済効果)
- (5) スポーツ産業の伸長 (→ 雇用の場の形成)

2. スポーツ施設の類型について

市民開放型 [公益性]

プロ、興行活用型 [収益性]



- 通常、市民開放型スポーツ施設の料金設定では単体としては運営支出を賄い切れないが、広く市民の利用に供し、地域経済の活性化に活かす効果的取り組みは可能。
(北九州スタジアム、アオーレ長岡 等)
- 施設類型がどうであれ、更なる経営、運営改善に向けた取り組みを行うことが重要。

本日のご紹介事例

事例① 秋田ノーザンハピネッツ

事例② 北九州スタジアム

事例③ アオーレ長岡(長岡市)

事例④ 尼崎スポーツの森

事例⑤ 広島市民球場

事例⑥ FIBA 3×3 World Tour UTSUNOMIYA Masters 2016

事例⑦ FC今治

事例⑧ 横浜スタジアム、超人スポーツ協会

スポーツ施設を活かしたまちづくりの現在地

1. 「みる」スポーツ施設

⇒まちづくりとの連動について構想事案が出始めた。

⇒国でも議論を始めた。

（「スタジアム・アリーナ推進 官民連携協議会」

2. 「する」スポーツ施設

⇒未だまちづくりとの連動について構想はあまりみられない。

⇒今後、持続可能性あるスポーツ施設となるための取り組みと
スポーツ施設がもたらすまちづくりへの効果測定が大切と思量。

ご清聴ありがとうございました

ご質問、ご相談等がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

<連絡先>

株式会社日本政策投資銀行 地域企画部 桂田

TEL : 03-3244-1173

FAX : 03-3270-5237

E-mail: tkkatsu@dbj.jp

「スポーツを核とした街づくりを担う「スマート・ベニュー®」」レポートリンク先:

http://www.dbj.jp/ja/topics/dbj_news/2013/html/0000013322.html

「欧米スタジアム・アリーナにおける「スマート・ベニュー®」事例」レポートリンク先:

http://www.dbj.jp/ja/topics/dbj_news/2014/html/0000016346.html

当資料は、株式会社日本政策投資銀行(DBJ)により作成されたものです。

当資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所:日本政策投資銀行と明記して下さい。

当資料に記載された内容は、現時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢および当行が合理的と判断した一定の前提に基づき作成されておりますが、当行はその正確性・確実性を保証するものではありません。また、ここに記載されている内容は、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

当行の承諾なしに、本資料(添付資料を含む)の全部または一部を引用または複製することを禁じます。